

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	観光国際係
■評価事業名称	観光宣伝事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	060200 - 027	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	04 地域資源を活かした観光の振興		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	多くの媒体を活用して北上市をPRし、観光客を誘客する。観光パンフレット・ポスターの作成、TV・ラジオ・雑誌・新聞広告等の観光宣伝に係る事務			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成29年度事業計画	平成29年度事業量実績
01	観光宣伝事業	全国	各種パンフレットの作成 広告宣伝30回	・各種パンフレット等作成7件 ・広告宣伝①新聞広告等27回②メディア 広告5回

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
直接事業費	6,249	6,102	5,204	5,643	
人件費	4,275	7,521	5,235	2,754	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	10,524	13,623	10,439	8,397	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標の説明
	観光客1人当たりコスト	0.13円	0.10円	0.14円	0.16円	年間観光客÷フルコスト
	年間観光客の入込数	1,394千人	1,400千人	1,468千人	1,413千人	観光施設等への入込数による
	リーフレット・パンフレットの作成及び購入部数	22,000枚	38,000枚	3種22,000枚、 ポスター600枚	パンフレット24千枚、 袋5千枚、ポスター6千枚	観光入込数増加のため、リーフレット、パンフレットの増刷し、効果的な配布を行っている。

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

幅広く告知できている

問題点・課題等

広告を出してどの程度影響があるか図りにくい点。SNS等新たな媒体の活用。観光コンベンション協会や各実行委員会との情報発信のすみわけ。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

4. 市民生活・企業活動への影響

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

外国人観光客が増加傾向であり、旅行会社等を通じて広告していく。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了